

東部西伯利狙撃歩兵第十一聯隊副官二等大尉グリゴーリイ・ミハイロ

ウヰナ、ラーフロフノ陣中日誌

千九百四年二月七日

我聯隊ハ佐官二名、尉官二十八名、軍醫二名、聯隊附僧、主計、銃工、軍樂長各一名、下士卒〇〇名、馬匹〇〇頭及ビ輜重等ノ編制ヲ以テ大石橋停車場ニ派遣セラル、コトトナリ、二月七日、八日ノ兩日ニ於テ四個梯團トナリ出發ノ筈ナリ、今回ノ給與ハ戰時及平時ニ於ケル規定ニ從ヒ施行スベキモノニシテ各中隊ハ食物、寢具及薪等ノ貯藏準備ヲモナセリ、到着後未ダ餘日ナキ新兵モ中隊ノ戰鬪員中ニ編入セラル、若干ノ中隊ニハ小銃不足セシヲ以テ下士卒ハ無銃ニテ出發セリ、樂手三十二名、將校從卒及輜重輸卒等何レモ小銃ヲ有セズ、下士卒六十名ハ兵營及ビ財產ノ守衛トシテ兵營ニ殘留セシメ二等大尉ソロウキエフヲ以テ其隊長トナセリ、將校家族附從卒二十名モ同ジク小銃ヲ有セズ、殘留衛兵ニハ演習用小銃ヲ支給セリ、預備病院若シクハ旅團野戰病院附トシテ分遣セラレシ兵卒モ出發前皆何レモ旋條銃及裝具ヲ有セザリキ、軍事會議ノ主監ニ等大尉スルリーロフハ預備病院ノ監視ヲ兼勤ス、下士卒ノ服制（文字不明）ハ外套、下着、短毛衣、長靴二足、戰用具等ニシテ、小銃彈藥箱總計五百九十三個アリ

各中隊附人員左ノ如シ

第一中隊長中尉イクノーフスキー、同中隊附少尉ソローキン及ビ下士卒若干名

第二中隊長二等大尉アントーノウチ、同中隊附少尉ドブロホートフ及ビ下士卒二百〇八名

第三中隊長二等大尉リビーリン、同中隊附少尉クーシン及ビ下士卒若干名

第四中隊長二等大尉クーリミン、同中隊附中尉、ナセーチコフ、少尉カターノフ及ビ下士卒若干名

第五中隊長一等大尉クリツエアノーフスキー、同中隊附少尉クルコーフ及ビ下士卒若干名

第六中隊長二等大尉ブルガーコフ、同中隊附少尉ミエルコーフスキー及ビ下士卒二百十三名

第七中隊長一等大尉イワシール、ナードモク、同中隊附少尉ハミーツキー及ビ下士卒二百十一名

第八中隊長一等大尉イワノーフ、同中隊附少尉レービン及ビ下士卒二百十四名

非戰圓中隊長二等大尉アレクサンデウロウ、同中隊附副中尉チアイテフスキー及ビ下士卒若干名

聯隊本部附將校左ノ如シ

經理監中佐アザリエフ、臨時第一大隊長一等大尉ダローニン、第二大隊長一等大尉ズデヲウーツキー、
聯隊副官二等大尉ラーフロフ、第一大隊附中尉ゼワーキン、第二大隊附中尉レシエンスキー、麵包燒製
及ビ宿舍監督中尉タレスチエンコ、二等軍醫正シワノツフ、三等軍醫正井ニ附添藥劑官イワノーフ、布
教師シチュルバコーフスキー、事務員キリコーフ、兵器匠ウリヤーノフ、軍樂長ロース（一字不明）二等大

尉カレースニコフ及ビ樂手三十二名等ナリ（此樂手ハ中隊附下士卒ノ數ニ編入セラレズ）、次ニ搜索部
隊附二等大尉エミツイン少尉ブーシキン下士卒及ビ馬匹等ナリ
各中隊ニ殘留セラレタル諸貨物ハ輜重廠内ニ保存セラレタリ

聯隊長不在ノ際勤務ニ就テノ事故ハアザリエフ中佐ノ指揮ニ依ルベキ命アリ

第一及ビ第二中隊用貨物并ニ第一梯隊附輜重部隊ノ運送ハ二月七日ノ早朝ヨリ始メラル、而シテ輜重
及ビ馬匹ノ積載、兵卒ノ乗車等ハ同午前十一時半ニ終ハレリ、然ルニ列車ハ適時ニ出發シ能ハザリキ、
這ハ出發ノ少時前轉轍器上ニアル戰用汽罐車ノ脫線セシ爲メソレニ依リ道路ヲ遮断セシ故ナリ、第二
線路ニ於ケル架橋ハ未ダ竣工セズ勤務員ハ此架橋竣工後漸ク午後三時半出發セリ、第一梯隊附トシテ
第一及第二中隊、搜索部隊附小隊及ビ輜重部隊等出發セラル而シテ軍旗ハ第一中隊ニ附セラル、斯等
中隊ノ出發前即チ午前九時東部西比利狙擊步兵第九旅團編成ノ爲メ分遣サレシ第四中隊并ニ當聯隊全
部ノ集合ノ際、兵舍附近ノ廣場ニ於テ戰死者ノ爲メ祈禱會アリ、該中隊ハ聖母福音祭ノ聖像ヲ以テ當
聯隊ヨリ祝福セラル、同時ニ第六中隊モ奇蹟行者ニコライノ聖像ヲ以テ該中隊ニ贈レリ、列車出發ニ
臨ンデステッスセル及ビカシタリンキス一兩少將モ停車場マヂ來會セリ

第一梯隊附トシテ出發セラル、人員左ノ如シ

聯隊長大佐ライミング臨時大隊長一等大尉ドローニン及ビズデホウエーツキー（大隊長ハ大石橋ニ於

テ聯隊用宿舎ノ不足シタル場合ニハ蓋州ニ於テ搜索スベキ任務ヲズデホウエーツキニ與フ等ナリ、
二等大尉アントネーウ^{#チ}及ビアレクサンデウロフ（後者ハ聯隊用馬匹購求ノタメ直ニ奉天府ニ向フ
テ出發セラル）、中尉イワノーフスキーゼワーチキン及ビテレンチ^{エンコ}、少尉ソローキン、ドブロホート
フ及ビブーシキン、附添藥劑官イワノーフ等ナリ尙ホ同梯隊附トシテ麵包燒製手、爐工及ビ石工等モ出
發ス（石工ハ大石橋ニ於ケル宿舎準備ノ爲メ遣ハサル）
第二梯隊附貨物積載ハ午後十時ヨリ始マル

二月八日

列車ハ第二梯隊附兵卒ヲ乗車セシメ、輜重及ビ馬匹ヲ積載シ終リタル後、午前一時五十五分出發セリ、
此梯隊附トシテ第五及ビ第六中隊、搜索部隊附二個小隊及ビ輕重部隊等出發セリ、而シテ其所屬將校
ハ一等大尉クリツ^{アノーフスキー}、二等大尉ブルガーコフ及ビズメーツイン、中尉レシ^{テイ}ンス
キー、少尉コールウ^{#ン}クルコーフスキー及ビミエルコーフスキー等ナリ、第三梯隊附貨物ノ停車場
ニ運送スルハ午前六時ヨリ始マリ、而シテ兵卒ノ乗車及ビ貨物ノ載積ハ午前十一時半ニ終レリ、ステ
ッスセル少將ハ再び當聯隊ニ來タリ「ゲオルギエーフ」軍旗ニ對シ忠實ナランコトヲ望メリ、同少將ノ軍
團長ニ任ゼラレシ電報既ニ受領セラレシヲ以テ同少將ニ對シ萬歳ヲ叫ベリ、列車ハ正午十二時五分出
發セリ、第三梯隊附トシテ第三及ビ第四中隊、搜索部隊附小隊及ビ輕重梯隊等出發セリ、而シテ其附屬

將校ハ二等大尉リビーリン及ビクズウ・リンスキ一、少尉カバノーフ及ビクーシン等ナツ、第四梯隊附貨物ノ積載ハ午後七時ヨリ始マリ而シテ兵卒ノ乗車ハ午後十時ヨリセリ

二月九日

列車ハ第四梯隊ヲ載セテ午前一時五十五分出發セリ、此梯隊ハ第七及ビ第八中隊、聯隊本部、軍樂隊及ビ輜重隊ヨリ成リ而シテ其所屬將校ハ一等大尉イワーシン、ナーデ・ボク及ビイワーノフ、二等大尉ラーフロフ及ビカレースニコフ、中尉ハミーツキー、ナセーテ・キン及ビチ・イコーブスキ一、少尉レーピン、二等軍醫正シウ・エツオーフ、布敎師シチャル・バコーフスキ一、事務員キリコーフ、兵器匠ウリヤーノフ、軍樂長ローヌ等ナリ、此時當聯隊ニ到着ノ新兵十名ハ此梯隊附トシテ出發セラル、中佐アザラエフハ聯隊用宿舍ヲ第二十七聯隊ニ渡シ而シテ殘留貨物ヲ整頓シ并ニ部隊編成ノ爲メ旅順口ニ駐在セリ、各列車ハ客車三十五臺及ビ無蓋車ヨリ成レリ、下士卒ハ一客車ニ三十乃至三十三名乗車セリ、列車出發ノ際即チ二月八日ノ夜、午後十一時半ヨリ翌午前一時半ニ到ル迄デ海上ヨリ砲聲響キ、爾後警急信號黃金山方面ヨリ見ヘタリ、是レ港内ニ並列スル我艦隊ニ對シ日本水雷驅逐艇ヨリ激烈ナル襲撃ヲ爲セシナリ

二月十日

二月十日午後八時守備隊長ハ營口ヨリ次ノ電報ヲ發セリ即チ地平線上ニ砲火現ハル、是レ日本軍ノ上

陸兵ナラン、故ニ速ニ應援軍ヲ派セラレンコトヲ乞フト、斯事ハ直ニ第八中隊ニ命ゼラレタリ、此中隊ハ聯隊ノ出立後、輜重及ビ搜索部隊護衛ノ爲メ駐屯セシモノナリ、同中隊ハ古兵ノ一部隊及ビ新兵ヲシテ大石橋ニ駐屯セシメ而シテ中隊長一等大尉イワノーフ、新參將校少尉レーピン下士卒百三十五名ト共ニ客車四臺ニ乗シ午後十一時十五分營口ニ向フテ出發セリ、中隊出發ノ十五分前、搜索部隊ハ乗馬隊ニテ大道ニ沿フテ營口ニ向ヘリ、其員數ハ部隊長二等大尉スメーツイン新參將校少尉ブーシキン、下士卒百二十名、馬匹百二十二頭等ナリ、境界線衛兵下士ムールジンハ搜索部隊ノ嚮導トシテ之ニ附セラル

二月二十一日

午前一時(三字不明)太守附參謀長ヨリ次ノ第六百三十號附電報受領セリ、即チ同參謀長ハ敵兵ノ營口ニ上陸セントスル計畫ニ就テノ報告ニ基キ第十一聯隊ニ命シテ直ニ營口ニ出發セシム、而シテ該所ハ海城ヨリ砲兵中隊到着セリ次ニ聯隊長ニ向フテ移動隊ノ差遣スベキヲ命ゼリ、尙ホ次ニ境界線衛兵枝隊長ノ認可ヲ請フテ境界線衛兵騎、砲兵中隊ヲシテ騎兵掩護ト共ニ營口ニ派遣セシム、移動隊派遣後、第一、第五、第六及び第七中隊ハ第一梯隊ヲ成シテ午前五時出發セリ、第二梯隊ハ第三、第四中隊ビ輜重部隊ヨリ成リ第二中隊ノ掩護ニ依リ拂曉ニ乘シ大道ニ沿フテ前進スベキ筈ナリ、午前八時半境界線衛兵砲兵中隊ハ大道ニ沿フテ出發シ午前十時四十五分營口ニ到着セリ第一梯隊ハ拂曉ニ及シデ營口

ニ到着セリ正午十二時頃第二梯隊モ到着シ、ソレニ引續テ第一中隊モ輜重隊ト共ニ到着セリ（此輜重隊ハ野戰病院用有蓋車、中隊用炊事車及ビ糧餉部附二輪車ヨリ成レリ）、聯隊及ビ砲兵中隊ハ鐵道停車場附近ニアル東部西比利狙擊歩兵第十五聯隊附兵舍内ニ配置セラル、警急信號ハ假偽トナレリ、コハ地平線上ニ現ハレシ艦隊ノ退去セシニ依ルナリ、東部西比利狙擊歩兵第五聯隊附守備隊長中佐スイフーリンハ清人ノ確報ニ基ヅキ次ノ事ヲ報ゼリ、即チ午前三時日本軍ハ砲臺ヲ攻撃シ其間ニ上陸ヲ爲シ三個中隊ヲ市内ニ遣ハシ而シテ充分ノ準備ヲ以テ殘餘部隊ヲ保持セントセリ、中佐スイフーリンノ持チ來レル報告ニ依レバ日本軍ハ附近ノ村落ニ沿フテ上陸シ而シテ該所ニ隠匿セリト云フ、此報告ニ基キ夕刻ヨリ、二個斥候隊ヲ派遣シ一ハ境界線衛兵附騎兵演習部隊ヨリ北方ニ、一ハ聯隊附搜索部隊ヨリ南方ニ派遣セラレタリ

境界線衛兵附砲兵中隊長ハ騎兵一等大尉ステファン、新參將校騎兵演習部隊長ハ中尉スクルイニンコフナリ

二月十三日

午前二時頃第五中隊ハ市内ニ出發セリ市内ノ兵舎ニハ第十五聯隊配置セラル、砲兵第三中隊ハ大石橋ヨリ海城ニ歸着シタルコトノ電報ヲ畫コングデウラートウヰチ少將ヨリ受領セリ、境界線衛兵砲兵中隊ハチチアゴーフ少將ノ命ニ應ジ大石橋ニ去レリ第三及ビ第四中隊ハ停車場附近ノ空舎内ニ配置セラル

今朝二名ノ斥候騎兵ハ歸營セシモ何等ノ異狀ヲ認メザリシト言ヘリ、夜間停車場ノ周圍及ビ河ニ沿フテ警戒部隊ヲ配置セリ、事務員キリコーフハ旅順口ヨリ大石橋ニ到着セリ

二月十四日

午前二時中佐アザリエフハ列車ニ乗ジテ大石橋ヨリ到着セリ、午前九時第一中隊ハ第三及ビ第四中隊ノ配備ニ向フテ停車場ニ移轉セリ警急掩護隊モ同所ニ駐屯セリ

二月十五日

「ルースコ、インコーウスコエ、」森林會社ハ「ノルンフエリデウ」式ナル鋼鐵速射砲二門、「ウンターリ」小銃弾薬、榴弾百個、榴散弾百個(370/2)等ヲ當聯隊ニ送附セリ、午前三時各聯隊ハ市内ニ在リテ示威運動ヲ行ヘリ而シテ營口ニ於テ冬營ヲナシタル砲艦「シウーチア」號ノ附近ヲ通過シタル時各中隊ハ萬歳ヲ叫ベリ、砲艦附部隊ハ皆舷上ニ集合シ萬歳ヲ叫ビ帽子ヲ振上ゲタリ、「シウーチア」號ノ方面ニ在リシ英米砲艦附部隊モ同ジク其砲艦ノ舷上ニ群集セリ、聯隊ハ樂隊ト共ニ全市内ヲ通過セリ、部隊ノ歸途ニ就キ「シウーチア」號ノ附近ニ到テ聯隊ハ分列式ヲ行ヘリ、中尉「マムフリイスキー」ノ部下砲兵中隊ハ馬匹及ビ馬具ヲ用キズ砲四門ヲ携ヘ「クワンテウンスカヤ」要塞砲兵隊ヨリ聯隊長ノ任地ニ午前十一時頃到着セリ、境界線衛兵砲兵中隊ハチチ「コーフ少將」命ニ應シ午後四時再ビ大石橋ヨリ到着セリ、午後六時カシタリンスキー少將ヨリ受領シタル電報ニ依レバ當聯隊ハ明日午前八時大石橋

0362

ニ出發シ而シテ來ル四日ニハ大石橋ヨリ鳳凰城、次ニ安東縣ニ出發スペキ命令アリ、聯隊ヲ大石橋ニ輸送スル爲メ移動隊ヲ午前七時迄ニ準備スペキ旨達セラベタリ、營口市警部長ハ晝間ニ驃馬及ビ馬匹約二百頭ヲ徵發セリ、其中八十頭ノ馬匹及ビ驃馬ハ聯隊ニテ領收セリ、而シテ其價額ハ一頭ニ付九十乃至百二十五留ナリ、晝夜ノ警戒掩護ハ昨日ト同様ナリ、午前八時搜索部隊ハ聯隊長ノ命令ニ依リ蓋州停車場ニ到ル方向ニ於テ二道勾迄出發セリ

午前十一時主計ニ等大尉カレースニコフ旅順口ヨリ到着セリ、下士卒三名大石橋病院ニ送ラル

二月十六日

當聯隊ハ二月十七日午前四時ヲ以テ營口ヲ出發スペキ旨第三十九號附電報ヲカシタリンスキーロ少將ヨリ受領セリ、朝第十五聯隊附三個中隊ハ輜重ヲ率ヒテ營口ニ到着セリ、正午十二時第一中隊及ビ輜重部隊ハ大道ニ沿フテ大石橋ニ出發セリ、午後三時搜索部隊モ大道ニ沿フテ該所ニ出發セリ、營口市守備隊長ノ徵集ニ依リ森林會社ヨリ追送セラレタル第三十九號附砲二門及ビ旋條銃等ハ領收證ノ交附と共に東部西比利狙擊步兵第十五聯隊ニ引渡サレタリ、此砲兵隊附砲卒ヲ編成スル爲メ各中隊ヨリ上等兵一名宛任命セラル、而シテ其砲兵小隊長トシラ中尉レシエテインスキーニ任ゼラル本日新兵ノ病者一名大石橋病院ニ送ラル、ペールイ及ビカシタリンスキーロ少將ハ要塞砲兵附砲四門ヲ携フベキ乎否ヤヲ電報ヲ以テ諮詢サレタリ、ステッスセル少將ヨリ受領シタル電報ハ旅順口ノ軍團司令部ニ向フテ

二等大尉カレースニコフヲ至急差遣スルコトニナリ、夜間ノ警戒掩護ハ昨日ト同様ナリ

二等大尉アレクサンデウロフハ馬匹及ビ驛馬五十六頭ヲ購求シテ奉天府ヨリ到着セリ

二月十七日

當聯隊ハ二個梯隊ヲ成シ鐵道ニテ營口ヲ出發セリ、其中第四、第六、第七及び第八中隊并ニ聯隊本部等ヨリ成ル第一梯隊ハ午前七時五十分出發セリ、第二、第三及ビ第五中隊ヨリ成ル第二梯隊ハ午前十時二十五分出發セリ、其他輜重ハ各梯隊附トシテ諸部隊ニ在リ、カシタリンスキ一及ビベールイ兩少將ノ電報ニ依リ中尉マムフリイスキーノ部下砲兵中隊ハ營口市守備隊員トシテ駐屯セシメラル、中尉レシエティンスキ一ハ二等大尉カレースニコフノ代サニ聯隊主計ノ代理職ヲ兼任セリ、夫ハ後者ノ軍團司令部ニ出發スベキ命令ヲ受ケシ故ナリ、中尉ナセーテウキン及ビ下士卒十名ハ豫備大隊編成ノ爲メ同ジク旅順口ニ出發セリ、當聯隊ニ來ルベキ筈ナル二等大尉マクシモーフ同大隊編成ノ爲メ該所ニ出發スベキ命令ヲ中尉ナセーテウキント共ニ受領セリ、衛兵ハ第八中隊ヨリ遣ハサル、而シテ第四中隊ハ日直部隊ニ任ゼラル、大石橋病院ニ病兵五名ヲ送ル、中佐ヤブローテキンハ出張所ヨリ到着セリ

(二月十八日ノ分)二等大尉アントネーウキチハ中尉アントネーウキチノ代リニ臨時(文字不明)長ニ任ゼラル、中尉チアイコーフスキ一ハ第二大隊附副官ニ任ゼラル

二月十八日

午前八時當聯隊ハ大石橋停車場ヨリ出發セリ、搜索部隊ハ二乃至三露里前方ニ進ミ、同隊附ノ輜重及
ビ聯隊トノ聯繫ヲ執ル爲メ下士卒ヲ有セリ、同シク斥候兵ハ搜索部隊トノ聯繫ヲ維持スル爲メ尖兵(第一
一)中隊ヨリ前方ニ派遣セラル、湯池ニ到ル迄各十分間宛二回ノ休止ヲ爲セリ、該村ニ於テ一時間半
ノ休止ヲ爲ス其際下士卒ハ晝食ヲ爲セリ、食物ハ肉類ヲ準備セラル、午後一時頃聯隊ハ湯池ニ到着セ
リ、搜索部隊ハ大抵一時間早ク到着セリ、同ジク搜索部隊ハ休止場ヨリ一時間早ク出發セリ、代家堡ニ
到ル迄十分間ノ第一休止ヲ爲セリ、午後五時頃聯隊ハ該村ニ到着セリ、各中隊ハ幕營ヲ爲シ各將校ハ支
那家屋内ニ舍營セリ、一日行程ハ二十五乃至二十七露里ナリ道路ハ始終谷間ヲ行ケリ、平坦ナル道路
ハ唯十一露里ニシテ其間甚シキ凹凸ナク、山隘路ニモ峻険ナル個處ナカリキ、今幸キ來ラレタル驛馬
及ビ馬匹ハ此峠ヲ百ルコト困難ナリ而シ目下各中隊ヨリ附添ヘタル不熟練ナル輜重新馬ハ却テ好ク此
地ニ適ス、輜重部隊(二輪車四十臺)ハ此峠ニ於テ甚ダ遅レタリ、而シテ夜一時(十九日ノ朝)代家堡ニ
到着セリ、小河兩岸ノ地ハ砂礫多シ、小河ヲ通過スル際冰結ハ輜重ノ重力ニ由リテ破壊セリ、而ルニ之
ハ此小河ノ水量少ナキニ依リ行進ノ爲メ障礙トナラズ五日ノ朝ハ寒氣稍酷シ、午後一時南風起リ午後
四時マデ吹キ續ケリ、夕景ニ及ンデ甚ダ溫暖ナル天氣トナリテ風無ク、疲兵疾病者モ無カリキ、兵卒ハ
半毛衣ノ「マンテル」ヲ着セリ、第八中隊ハ輜重ノ掩護ト爲リ、第一中隊ハ日直部隊ト爲リ而シテ衛兵

ハ第四中隊ヨリ遣ハサル、衛兵ノ交代ハ湯池ニ於テ大休止ノ際ニ行ハレタリ、夜間村落ノ周圍ニ警戒哨所ヲ配置セリ、而シテ各中隊ヨリ一哨所ヲ立テ、村端ヨリ前方六百歩ノ所ニ總計八ヶ所ノ哨所ヲ設ケリ住民ハ充分好意ヲ以テ聯隊ヲ迎ヘリ、村落ヲ經過スル際群衆ハ隘巷ニ集レリ

二月十九日

聯隊長ハ出發ニ臨ミ中佐ヤブローチキンニ命ジテ聯隊ヲ引率セシム

午前七時聯隊ノ出發ニ先チテ騎兵二等大隊バーフロフ、シリワーンスキーノ部下ナル境界線衛兵斥候兵ハ代家堡ニ到着セリ、而シテ此騎兵二等大尉ハコンデウラトウ^{#チ}少將ヨリ境界線衛兵第八戰列枝隊長騎兵一等大尉バノマレーフニ電報ニテ命ゼラレシコトヲ第十一聯隊ニ口頭報告ヲ爲シ之ヲ大石橋ニ引き還サシム、午前七時四十五分搜索部隊ハ大石橋ニ向フテ出發セリ、此部隊ト共ニ聯隊長及聯隊副官モ出發セリ、部隊ハ並、急兩歩ニテ行進ス、午前九時湯池ニ於テ十分間ノ停止アリ午前十一時大石橋ニ乗リ込ム際境界線衛兵附三名ノ斥候兵ニ遇フタリ、此斥候兵ハコンデウラトウ^{#チ}少將及ビグリ⁺一ズノフ大佐ノ電報ノ寫ノ附錄ヲ携ヘ而シテ第十一聯隊ヲ引キ還スノ必要ナキコトヲ以テ騎兵一等大尉バノマレーフヨリ聯隊長名宛ソ第九百七十九號附封書ヲ齎ラセリ、依之即時ニヤブローチキン中佐ニ第一號附命令ヲ遣ハシテ聯隊ヲ駐止セシメ、而シテ休止ノ後昨夜宿泊シタル代家堡ニ於ケル宿舎ニ到ラシム、午前十一時半部隊ハ大石橋停車場ニ到着セリ、該所ヨリ第二ノ命令ハヤブローチキン中佐ニ

遣ハサレシモ凡テノ情況ヲ説明セズ只管代家堡ニ引キ還サズシテ命令ノ傳達サレシ地方ニ於テ駐止ス
ベキヲ以テセリ、同時ニコンデウラトウヰチ少將ニ電報ヲ送リ何處ニ行クベキヤヲ乞ヘリ即チ岫巒乎
又ハ大石橋ニ行クベキヤヲ以テセリ、コンデウラトウヰチ少將ハ電報ニテ次ノ如ク傳ヘリ即チ聯隊ノ
引還ハ誤解ヨリ出デシモノニシテ其實鵠綠江ニ向フテ前進スルヲ要ス、同少將ノ命令ニ依リ少尉ブ
シキンハ四個搜索部隊ト共ニ大石橋停車場ニ駐在シテ受命兵卒ヲシテ聯隊ニ續行セシムルコトヲ監視
ス、本日旅順口ヨリ到着シタル豫備兵六十四名ノ中健康兵二十二名及ビ從卒等ト行軍隊次ヲ爲シ四個
騎兵搜索部隊ヲ嚮導トシテ今日聯隊ニ續行セリ、午後一時四十五分ヤブローチキン中佐ニ第二號附命
令ヲ送リ、代家堡ノ宿泊所ニ行カシム、午後三時搜索部隊ハ大石橋ヨリ出發シ其幅重隊ハ白塞子ニ於
テ迎ヘラレ而シテ晝食ノ分配ヲ受ケタリ午後八時半部隊代家堡ニ到着セリ、ヤブローチキン中佐ノ所
屬聯隊ハ搜索部隊ニ續行セン爲メ出發シ而シテ五十分毎ニ十分宛ノ休止ヲナシツ、正午十二時太平谷
附近ノ峠ヲ通過セリ、正午十二時五分迎鳳塞ニ到ランツタル露里手前ニ於テ聯隊長ハ引還スベキ第
一號附命令ヲ受領セリ、此所ニ於テ聯隊ハ停止ヲ爲シ、下士卒ハ晝食ヲ爲セリ、食物ハ行軍炊事ニ於テ
罐詰物ヨリ準備サレシ、晝食後即チ午後一時五十分聯隊ハ第一行李ヲシテ其前方ナル峠ヲ通過セシメ
而シテ自ラモ引還ノ途ニ就ケリ、午後二時十五分太平谷附近ニ到リ聯隊ハ停止シ而シテ待命スペキ第
二ノ命令ヲ聯隊長ヨリ受領セリ、聯隊ハ此村附近ニ於テ豫備縱隊トシテ駐止セリ、午後四時代家堡ニ

行クベキ第三ノ命令ヲ受領セリ、午後四時五分聯隊ハ太平巒ヨリ出發シ行進一時間毎ニ十分宛ノ一休止ヲ爲シ午後七時十分代家堡ニ到着シ同宿舎内ニ配置サレシ、ヤブローチキン中佐ハ受領シタル各命令ヲ第二行李附經理監督ニ配達セリ、清民ハ聯隊ヲ歓迎セリ群衆ハ村落ノ通路附近ニ集レリ、暖和ナル天氣ハ南ノ軟風ニ和シ、途中ニ在ル小河ハ水勢漲リ爲メニ兵卒ハ漸クニシテ水中ヲ徒涉セリ、午前八時半第二行李ハ出發セリ、太平巒附近ニ到リ引還スベキ第一號附命令ヲ受領シテ午後四時半代家堡ニ到着セリ、而シテ該所ニ駐止シ且ツ待命スベキ第二ノ命令ヲ受領セリ、遲著兵五名アリ夜間警戒掩護ヲ立テザルニ由リ聯隊ハ當直ヲ以テ宿舎ノ附近ニ旋條銃ヲ裝シテ警衛セシム、本日ヨリ一人ニ付乾麵包一「フント」半宛ヲ分配シ始メリ

二月二十日

代家堡ニ一日ノ休養ヲ爲ス午前二時豫備兵六十四名到着セリ、朝彼等ヲ各中隊ニ配置セリ、輕症者四十名ハ足趾（SOGA）ノ擦傷ニテ惱メリ、晝食ハ炊煮セル肉類ナリ將校會場ニハ行軍炊事場ニテ準備セル薄餅アリ、午後四時少尉ブーキン大石橋ヨリ到着シ郵便物ヲ運搬セリ、夜間哨所ヲ立テザルニ由リ各舍營前ニ四名宛ヲ立テ不眠ノ當直ヲナサシム天氣ハタニ及ンデ不良トナリ風ハ冷氣ニ變ゼリ、諸兵卒ハ大抵支那家屋ニ移轉セリ

二月二十一日

午前七時半聯隊ハ東北ノ小寒キ微風ヲ犯シテ野營地ヲ出發セリ、出發前聯隊長ハ太守ヨリ來タリシ第
四十四號附命令ヲ聯隊前ニ朗讀シ後チ神歌ヲ唱シテ其局ヲ結ベリ、道路ハ絶ヘズ冰結ニ蓋ハレタル小
河谷ノ間ヲ行ケリ、土地ハ砂地ニシテ石多シ龐家店及牧馬勾兩村間ノ第一峠ハ格別峻惡ニアラス、ソ
ノ代リ下八岔勾及西羊拉峪兩村附近ノ第二、第三峠ハ降路ノ峻峻ナルヲ以テ冠タリ、其中第三峠ハ巨
石坂路ニ横ハリ、大休止ヲ爲サルモ行進ノ一時間毎二十分乃至十五分間宛ノ休止ヲ爲セリ、午後二
時半聯隊ハ西羊拉峪ニ到着シテ支那家屋ノ邸内若クハ園内ニ幕營セリ、住民ハ聯隊ヲ歡迎シ沿道ニ群
集セリ、下八岔勾ニハ露ノ旗章ヲ立テ村内ノ或ル場所ニハ綠門形ノモノヲ建テ之ニ赤布ヲ裝シ道路ノ
左右ニ繩セリ、此村ノ村長ハ將校等ニ茶ヲ獎メリ、搜索部隊ハ野營地ヨリ三十分間早ク出發シ、正午
十二時西羊拉峪ニ到着セリ、追著兵聯隊ニ四名アリ、午前八時第二行李ハ野營地ヲ出發シ而シテ午後六
時半西羊拉峪ニ到着セリ、第二及ビ第三峠ニ於テ二輛ハ下士卒ノ力ヲ假リテ曳下グラレタリ即チ第二
峠ニ於テハ四十歩ノ距離、第三峠ニ於テハ二十乃至二十五歩ノ距離ノ所ヲ曳下ゲリ破損ハ無シ、聯隊
ノ食物ハ罐詰及ビ一人ニ付挽割十二、「ドーリヤ」(「ドーリヤ」ハ一斤ノ九十六分ノ一)及ビ砂糖一
「フント」半(「フント」ハ一百九匁一厘一毛)宛ヲ混和シテ炊煮セシム、第十二聯隊附、輜重ハ西
羊拉峪ニ追送セラル、之ハ海城ヨリ續行セシモ山中ニ於テ道路ニ迷ヒシ故ナリ、晚ニ及ビ風ハ全ク止
ミシヲ以テ甚ダ溫暖ナリ一日行程ハ二十二乃至二十四露里ナリ

二月二十二日

當聯隊ハ午前七時二十五分ニ出發セリ、第二行李ハ午前八時ニ出發セリ、搜索部隊ハ其輜重ヲ引率シテ聯隊ヨリ前方ニ行クコト三乃至四露里ナリ、道路ノ中央部ニ位置スル小片嶺ハ二露里ノ長サニ蟠リ

其間險阻ナリシハ僅ニ小部分ノミニ過ギズシテ大抵良路ナリシモ昇降ノ坂路ハ冰塊ニ蓋ハレリ、此峠ニ於テ小休止ヲ爲セリ其際輜重隊ヲシテ交通ニ便ナラシムル爲メ道路修繕トシテ冰岩ノ上ニ砂礫ヲ散布セリ、道路ハ始終小河谷ノ間ヲ行ケリ土地ハ砂地ニシテ石多シ、故ニ諸小河及ビ氷間ヲ流ル、山間ノ水流ヲ徒渉スル度々ナリ、朝天氣ハ稍々寒クシテ風無シ、峠ヲ踰越シタル頃東北ノ微風吹キ來レリ、大休止ヲ爲サズ行進ノ一時間乃至五十分間毎ニ十分乃至十五分間宛ノ小休止ヲ爲セリ、一日行程ハ二十五乃至二十七露里ナリ、午後三時半聯隊ハ王家堡子ノ宿泊地ニ到着セリ、搜索部隊ハ二時間早ク到着セリ、第二行李ハ午後四時ニ到着セリ、聯隊全部ハ村落ノ前方ナル畑地ノ上ニ幕營セリ、食物ハ豕肉ニテ準備サレシモ其量不充分ノ爲メ一人ニ付牢「フント」、挽割十八「ゾロトニーグ」（「ゾロトニーグ」ハ一匁一分三厘六毛）宛ヲ給與セリ警戒掩護ヲ立テズ、遲著兵十二名行進ノ際兵二名風土病ニ罹

レリ

二月二十三日

午前七時半當聯隊ハ風無キ小寒ヲ犯シテ出發セリ、道路ハ小河谷ヲ行ケリ、土地ハ砂地ニシテ石多シ

0370

王家堡子ヨリ四露里ニ於ケル時ハ頗ル長シ而シテ昇降ノ兩路ハ始終斜坂ニシテ其頂ハ嶮岨ナリ、聯隊ハ十二露里ヲ有スル河邊ノ彎曲ヲ迂廻セズ若シクハ河邊ノ迂路ヲ行クベキ其輜重ノ爲メ交通不便ノ道路ヲ有スルニツノ嶮岨ヲ踰越セリ、小休止ハ行進ノ五十分乃至一時間毎ニ行ハル、大休止ハ岫巖ヲ距ル九乃至十露里ノ所ニ於テ午後一時ニ行ハレタリ、此休止ノ際下士卒ニ晝食ノ分配アリ、晝食ハ肉類及び挽割二十四「ゾロトニーグ」ヨリ成レリ、午後五時頃聯隊ハ岫巖ニ到着セリ、搜索部隊ハ並、急兩歩ニテ聯隊ノ前方ニ進ミツ、正午十二時ニ到着セリ、第二行李ハ間断ナク聯隊ニ續行シ而シテ聯隊ノ着後半時間ヲ經テ岫巖ニ着セリ、岫巖地方官ノ設備シタル宿舎ハ聯隊及び第五、第六、第七中隊ノ三個中隊ノ爲メ不足ナリシヲ以テ彼等ハ邸内ニ幕營セリ、輜重ハ廣場ニ在リ、設備セラレシ宿舎ハ至極不潔ニシテ冷氣アリ、住民ハ歡迎セリ、糧餉購求ノタメ三倍ノ價額ヲ拂ヘリ、退着兵六名アリ、一日行程ハ二十五乃至二十七露里ナリ

二月二十四日

岫巖ニ於テ一日ノ休養ヲ爲ス晝食ハ肉類及び挽割三十二「ゾロトニーグ」ヨリ成レリ、乾麵包ノ分配無シ、粉ハ一人ニ付二「フント」宛ノ分配ナリ（二字不明）其粉ヲ以テ各中隊ハ牛「スープ」或ハ豆油ニ混和シテ煮餅ヲ製セリ、市外村落ノ輕症手術場ニ患者六十名出テタリ、其中五十五名ハ重ニ足趾ノ擦傷ニシテ胃病患者一人モ見エズ各中隊ハ能ク履ヲ修理シ且ツ之ニ脂ヲ塗レリ

二月二十五日

當聯隊ハ午前七時二十分ニ出發セリ、道路ハ砂地ニシテ石多シ、且ツ峠ハ特更高カラザルモ石多クシテ嶮岨ナリ、故ニ輜重隊ハ峠ヲ通行セズシテ迂路ヲ行ケリ、全行程ハ三十二乃至三十四露里ナリ、輜重隊ハ四十露里マデ行ケリ、諸小河ハ通行セラル、モ其中一小河ニ於ケル冰ハ二頭馬匹ノ重力ニテ破壊セラレシニ由リ他ノ場所ニ沿フテ此小河ヲ徒涉セリ、正午十二時頃三道河附近ニ於テ一時間半ノ大休止アリ、小休止ハ各一時間毎ニ行ハル、食物ハ肉類ニテ炊煮セラル、午後七時聯隊硝子河ニ到着セリ、聯隊出發後第一行李ハ三十分間ヲ經テ第二行李ハ一時間ヲ經テ出發セリ、遅着兵六名、風土病及び氣管病者二名アリ硝子河ニ於テ各中隊ハ第一、第三、第八中隊ノ外皆支那家屋内ニ舍營セリ、此三個中隊ハ支那家屋不足ノ爲メ幕營セリ、搜索部隊ハ半時間早ク聯隊ニ先シテ岫巖ヲ出發シ午後一時宿泊所ニ到着セリ、歩數四萬八千三百二十步アリ、住民ハ大抵村落ヲ遺棄セリ、ソハ支那人ノ談ニ依レバ先キニ通過セシ諸聯隊ハ住民ヲ凌辱セシ故ナリト

二月二十六日

當聯隊ハ午前七時ニ出發セリ、天氣ハ曇天ニシテ小冷ナリ、道路ハ河谷ヲ行ケリ、大洋河ヲ經過スル通路ハ三回水上ヲ行ケリ亮水河ノ経過ハ一回ナリ、途中ニ二ツノ大峠アリ、此峠ハ輜重運搬ノ爲メ嶮岨ニ非ザルヲ以テ殊更困難ヲ呈セズ其中一ノ峠ハ十四乃至十五露里間ニ於テ輜重隊ヲシテ河谷ノ間ヲ

行カシメリ、十六露里ノ所ニ於テ大休止アリ、該所ニ於テ晝食ハ肉類及ビ挽割三十二「ゾロトニーグ」ヨリ分配セラル、小休止ハ各一時間毎ニ行ハル、午後三時半聯隊ハ刀窩堡子ニ到着セリ、而シテ該所ニ於テ幕營セリ、住民ハ聯隊ヲ歓迎セリ沙里塞ノ住民ハ將校等ニ茶ヲ獎メリ、刀窩堡子ニ於ケル住民ハ家屋ヲ示シ而シテ之ニ將校等ヲ招待セリ、一日行程ハ僅ニ二十四乃至二十六露里ニ過ギザルモ遲着兵十五名アリ、搜索部隊ハ聯隊ヨリ餘程早ク到着セリ、第二行李ハ聯隊ニ續行シテ到着セリ、步數三萬七千歩アリ、村落ニハ家畜及ビ鳥類ナシ、コハ支那人ノ談ニ依ルニ先キニ通過シタル軍隊之ヲ奪去セリト

二月二十七日

出發ハ午前七時ナリ天氣ハ溫暖ニシテ降雪アリ、休止ハ行進ノ一時間毎ニアリ、大休止ハ大營子ニ於テ行ハレタリ、該所ニ於テ晝食ノ際肉類ノ分配アリ、午後一時過雪ノ代リニ濕氣アル霰降レリ、雪解ケテ道路薄惡トナレリ、吳家堡ニ於テ宿舎ノ僅少ナルヲ以テ第二大隊附諸中隊ハ吳家堡子四露里手前ナル沿道ノ村落ニ駐止セリ、吳家堡子ヲ距ル三露里ノ所ニ於テ電光閃キ諸山ニ沿フテ雷鳴轟ケリ、雷雨ハ午後十時迄續ケリ霰後ニ降雨アリシヲ以テ道路ハ一層薄惡トナリ而シテ襯衣ノ肩當ハ雨ニ霑ヘリ、午後四時半吳家堡子ニ到着セリ、一日行程ハ三十二乃至三十四露里ナリ歩數四萬六千二百歩アリ、諸中隊ハ現在ノ支那家屋内ニ於テ甚ダ狹キ舍營ヲ爲セリ、第二行李ノ一部ハ午後七時半ニ到着シ他ノ一

部ハ午後九時頃到着セリ、將校炊事車ハ中途ニテ破壊セリ、搜索部隊ハ夜(翌朝)一時鳳凰城ニ到着セリ、連着兵十七名アリ、途中ニ角畜(牛類)二十三頭ヲ購求セリ、ソノ爲メ搜兵ハ清人ノ家畜ヲ追放セシ山中ニ遣ハザレ、而シテ該所ヨリ家畜ヲ引率シ來タリシカバ持主ナル清人ハ喜ンデ之ヲ賣却セリ、晝食ハ肉類及ビ乾麵包ヨリ成レリ

二月二十八日

吳家堡子ニ於テ各中隊集合後、聯隊ハ午前八時出發セリ、道路ハ小寒ニ依テ霜白ト爲リ又ハ薄氷ヲ以テ蓋ハレタル河ノ如クナレリ、午前三時迄降來リシ雪ハ全地ノ土塊ヲ蓋ヒ爲メニ道路ハ形跡ヲ失ヘリ、依テ隣村ノ清人ヲ用キテ嚮導ト爲セリ、此清人ハ聯隊ヲシテ原野ヲ通過セシメ而シテ之ヲ大道附近ニ導ケリ、而ルニ此道路モ同ジク水上ニ在リシヲ以テ其他方面ニ向フテ案内セリ、即チ鳳凰城附近ノ峠ハ冰山ニ變ゼシヲ以テ道路ニ據ラズ直接山嶺ノ郊原ヲ行ケリ、水上ノ行進ハ甚ダ困難ナルヲ以テ兵卒ハ顛倒セリ、聯隊ハ鳳凰城迄十露里ノ小行程ナルニモ係ハラズ正午十二時到着セリ、此所ニ設備セシ宿舎ナキニ由リ之ヲ搜索スル爲メ約三時間ヲ費セリ、如斯午後三時頃漸ク宿舎ノ配置ヲ爲セリ、其際第十二聯隊砲兵第三中隊及び東部西比利工兵第二大隊附工兵第一中隊等ハ鳳凰城ニ駐屯セリ、行進ノ際遅着兵九名及び病兵十一名アリ此病兵ハ聯隊到着後第十四野戰病院へ送ラレシ、聯隊ハ支那家屋ノ驛舎内ニ配置セラル、聯隊長ハ鳳凰城市守備隊長ノ代理職ヲ兼勤ス

二月二十九日

カシタリンスキーソ少將ヨリノ第百十九號附電報ノ命令ニ依リ當聯隊ハ鳳凰城ニ於テ命令ノ來タルマデ駐屯セリ、輕症手術場ニ病兵四十八名來レリ、其中十名病院ニ送ラル、食物ハ肉類ニテ準備セラル、各中隊ニ於テハ麵包ノ代リニ煮餅ヲ製セリ、昨日病院ニ送ラレシ第二中隊附狙擊兵（豫備）オセツンスキーサハ發汗腹膜病ニ依テ死亡セリ、明日第一大隊ハコンデヤブーザ（高麗門北一里弱）附近ニ於テ陣地防障作業ノ爲メ出發スペキモノトス、該所ハ先ニ第十二聯隊ノ作業セシ所ナリ

三月一日

第百十九號附電報ニ依リ搜兵三個小隊ハ所屬將校中尉ゼワーチン及ビ少尉ドプロホートフニ從ヒ道路搜索ノ爲メ安東縣方面ニ向フテ午前七時半出發ヒリ、第十二聯隊ハ鳳凰城ニ駐屯シ而シテ陣地作業ヲ繼續スペキ命令ヲカシタリンスキーソ少將ヨリ受ケシニ依リ第一大隊ノ出發モ變更セラレタリ、搜兵駐屯小隊附臨時監督ハ少尉コールウ^{カーンクル}コーフスキーニ任ゼラル、豫備補充中尉オスター・ハタ刻聯隊ニ到着セリ、市外村落ニ於テ輕症者一名アリ、給養ハ麵包ノ代リニ豆油煮餅及ビ肉一「フント」宛ナリ野戰麵包製造場及ビ麵包製造所建設ノ任務ハ狙擊兵二百四十名、下士十四名及ビ聯隊附廬工等ニ命ゼラル、而シテ此聯隊附廬工ハ一日五十哥、人夫ハ四十哥宛ノ賃錢ヲ受ケリ

三月二日

二十一

0375

狙撃兵オセツンスキーノ埋葬ハ本日ニ預定セシモ土地凍結シテ墓地ヲ掘ル能ハズ止ムナク其式ヲ行フニ至ラズ、麵包製造所作業ノ爲メ前記ノ人夫ヲ派遣セリ、輕症者二名病院ニ送ラル、給興ハ煮餅及ビ一人ニ付肉一「フント」宛ナリ

三月三日

狙撃兵オセツンスキーノ葬式ハ施行セラレタリ、第十二聯隊ハ安東縣ニ出發セリ、麵包燒製所作業ノ爲メ爐工全部、狙撃兵五十名、下士四名等ニ任ゼラル、市外村落ニ於テ輕症者六名アリ、内三名病院ニ送ラル、本日東部西比利狙撃歩兵第十二聯隊ハ鳳凰城ヨリリ安東縣ニ出發セリ

三月四日

朝第一大隊ハコンチャブーナ(高麗門北一里弱)附近ノ陣地防障作業ノ爲メ出發セリ、同大隊ハ陣地ヲ距ル一露里半ノ高麗門ニ配置セラル、第十二中隊及ビ第一大隊ノ出立後、駐屯中隊ハ自由ニ配置サレシ、乾麵包ヲ晒燥シ并ニ消耗貯藏品ヲ補充スル爲メ麵包燒製ヲ始メシム、麵包燒製所建設ハ前記ノ人夫ニテ行ハル、第五中隊附預備狙撃兵カチアーニフハ出汗肺炎ニ罹リ病院ニ於テ死亡セリ、病兵一名病院ニ送ラル、給興ハ煮餅及ビ一人ニ付肉一「フント」宛ナリ、第一大隊附中隊ノ新兵ハ教官ト共ニ鳳凰城ニ駐屯セシメラル而シテ其監視トシテ少尉カバーノフ駐在ス

三月五日

一名病院ニ送ラル、給與ハ麵包及ビ肉一「フント」宛ナリ、麵包焼製所作業モ行ハル、聯隊本部附兵舍ノ空室一間ヲ以テ教會堂ニ適用セリ

三月六日

適用兵舍内ニ於テ晝ノ新穀會アリ、病兵一名ヲ病院ニ送レリ、給養ハ煮餅及ビ新鮮ノ肉類ナリ

三月七日

下士卒ノ齋日（肉食ヲ絶ツ日）來レリ、第五中隊ハ齋（肉食ヲ絶ツ）ヲ守レリ、病兵一名ヲ病院ニ送ル、給與ハ麵包及ビ罐詰ナリ

三月八日

狙擊兵「カチアエフ」ノ葬式アリ、給與ハ麵包及ビ罐詰ナリ

三月九日

中尉チ「イコーフスキ」ハ大石橋ニ残置サレシ聯隊用貨物ノ點檢ノ爲メ該所ニ出發セリ、其貨物ノ一部ハ鳳凰城ニ、一部ハ旅順口ニ、并ニ罐詰類ハ遼陽ニ送リテ糧餉庫内ニ引渡サシム、給與ハ麵包及ビ肉一「フント」ナリ、昨日ヨリ第六中隊モ齋ヲ守リ始メリ、二十八個所ノ麵包焼製所建設作業ハ竣工セリ

三月十日

第一大隊ハ陣地作業ノ終ハリシニ依リ明日鳳凰城ニ歸還ス、第五中隊附小隊ハ少尉レビヌイニ從ヒ

堡壘守衛ノ爲メ派遣セラル、給養ハ麵包及ビ肉一「フント」宛ナリ、一名病院ニ送ラル、聯隊ハ二個梯隊ニテ安東縣ニ向フテ出發シ、行程表ノ指示ニ從ヒテンズイ(沙河鎮西北約一里)ニ到ルベキ電報ヲ夕刻旅團長ヨリ受領セリ豫備二等大尉レオンテウエーフ到着セリ、第二十七聯隊長ハ電報ニテ次ノ報告ヲ爲セリ、即チ二月二十一日(日曆二月六日)中尉ランケンハ腎臟激烈癢衝ニ罹リ病院ニ於テ死亡セリ

三月十一日

第一大隊附駐屯兵混成中隊ハ砲兵第三中隊及ビ軍旗ト共ニ午前七時コンデヤブーザニ出發セリ、該所ニ於テ第一大隊ト合併シ休止ノ後前進セリ、而シテ散在セル湯山城及ビ其隣村ワンダーラン(湯山城ノ東)ニ到着シ直チニ宿泊配置ヲ爲セリ、道路ハ小河谷及ヒ小峠ノ間ヲ行ケリ、朝ヨリ小寒ナリ、午前十時ニ及ンデ道路ハ凜惡トナリ、行進ハ粘土ニ由リ困難ナリ、或小河ハ徒涉場ニ據テ通過セラル、聯隊長ハ第一梯隊ヲ率ヒテ行ケリ、四十名ノ麵包燒製手ハ中尉テレスチ^{ミン}コト共ニ麵包ヲ燒キ乾麵包ヲ製ス爲メ駐止サレタリ、午後三時頃中佐ヤブローチキンノ從卒第五中隊附狙擊兵スブルーフハ隣村ニ於テ鷄ヲ買ハントセシモ清婦人リー之ヲ拒絶シタルニ依リ彼女ヲ脅迫シテ鷄ヲ掠奪シ加之ナラズ第五中隊附喇叭手ヨリ持チ來リシ拳銃ヲ取リ出シ不意ノ發射ヲ以テ清婦人ヲ銃殺セリ、「スブルーフ」ハ拘引セラレテ市司令官ニ引渡サレタリ、病兵四名病院ニ送ラル、小休止ハ行進ノ五十分間毎ニ行ハル

給與ハ麵包及ビ肉類ナリ、一日行程二十六乃至二十八露里ナリ

三月十二日

午前六時第一大隊ハ宿泊地ヨリ出發シテテ^{ンズ}ニ移轉セリ、而ルニ該村ニ入ラズシテ沙背河ノ左岸ヲ行キ孤立セル支那家屋内ニ配置セリ、午前七時第二大隊ハ鳳凰城ヲ出發シ午後四時湯山城及ビワング^ン諸村ニ到着セリ、該所ニ於テ宿泊配置ヲ爲セリ、遲着兵五名アリ、給與ハ麵包及ビ肉類ナリ、第二行李ハ第一梯隊ト共ニ行ケリ、砲兵第三中隊ハ九連城ニ於ケル第十二聯隊ニ赴行セリ

三月十三日
(作戰命令第一號)

第二大隊ハ^{ンズ}イ(沙河嶺西北二里)ニ移轉シ并ニ該村及ビ隣村ニ於テ配置セリ、此村ハ自然ニ小孤立邸宅ヲ爲シ而シテ不潔ナル支那家屋内ニ隘室ヲ有セリ、平坦ナル道路ハ諸小河ノ漲溢ニ由リ濁惡トナレリ、遲着兵二名アリ一日行程十九乃至二十一露里ナリ、第二行李ハ大隊ノ前方ニ行クコト半時間ノ距離ナリ、旅團ハ安東縣行前術ト成レリ、第九聯隊機關砲中隊及ビ砲兵第一中隊ハ(右地區トシテ)安東縣ニ於テ駐屯セラル、第十二聯隊及ビ砲兵第三中隊ハ(左地區トシテ)九連城ニ於テセラル、第十聯隊ハ前衛預備ト成レリ、防禦陣地ハ左右兩地區ニ於テ準備セラル、其高地ヨリ鴨綠江對岸ノ地形ヲ監視セシム、該所ニハミシ^ンコ少將ノ部下哥薩克三個聯隊ヨリ成ル騎兵枝隊アリ、行進ノ際遅着兵二名アリ、給與ハ麵包及ビ肉類ナリ

三月十四日

少尉ソローキンハ麵包及ビ乾麵包輸送ノ爲メ空二輪車輸送隊ヲ率ヒテ鳳凰城ニ赴行セリ

三月十六日

少尉ソローキンハ鳳凰城ヨリ歸還セリ

四月二十一日

二等大尉ズメーテウキン、中尉ゼワーキン、少尉ブーシキン等ハ搜索兵三十五名ヲ率ヒ午後二時頃上潮ヲ好機トシ四隻ノ帆走端艇ニ乗シ娘々城ニ向フテ艇中ヨリ左岸ヲ偵察ントシテ出發シ尙便宜ヲ計リ河岸ニ上陸セントセリ、此目的ヲ以テ一ノ端艇ハ岸ニ接近シ搜兵二名ヲ上陸セシメシニ河水ノ氾濫ヨリ岸ヲ預防スル堤防ノ蔭ニ日本兵十五名アルヲ認メシカバ之ニ對シテ射擊シ始メリ、日本兵モ之ニ應射セリ、雙方交射ノ際搜兵等ハ日本兵五十名彼等ニ對シ右方ヨリ迂廻スルヲ認メシカバ端艇附近ニ退却セリ、其際搜兵クリコーフハ殆ンド水中ニ溺ントセシモ下士テウーリヤンキンノ助ニ依リ艇中ニ引揚ゲラレタリ（此際下士ハ既ニ負傷シタルニモ拘ハラズ水中ニ投ジテ之ヲ爲セリ）日本兵ノ密集部隊約二個中隊ハ尙ホ村落ヨリ馳セ出テ若干ノ負傷兵ヲ載セタル我端艇ニ對シ一齊射擊ニテ發火ヲ開ケリ、部隊ハ防禦射擊ヲ爲シツ、端艇ニ乗シテ退却シ始メリ、其際二隻ノ端艇激濶ニ衝突セシモ難ナク之ヲ取外セリ、中隊附看護手フョドーゼフハ一ノ端艇ニ在リテ負傷兵ノ生ゼザル間ハ能ク射擊セリ、而ルニ

負傷者ノ生ゼシト同時ニ全ク平然トシテ強射撃ノ下ニ之レニ綿帶ヲ着ケリ、日本兵ハ絶ヘズ一齊射撃ヲ以テ我等ヲ射撃セリ、曹長代理テウレグーブ、上等兵ツーフラ、狙撃兵クリメンコ等ハ死亡セリ、二等大尉ズターテウキン（四個銃弾ヲ受ク）少尉ブーシキン（二個銃弾ヲ受ケリ）其他下士卒十五名等負傷セリ、看護手フードーセエフハ端艇ノ岸ニ着シタル後負傷者全體ニ綿帶ヲ着ケリ、而シテ負傷者等ハ此地ノ製造擔架若シクハ二輪車ニ乗セラレテ安東縣ノ綿帶地點ニ送ラレシ、途中彼等ハ第十、第十一聯隊ノ衛生隊及ビ軍醫等ニテ迎ヘラレタリ、右ノ衛生隊及ビ軍醫等雙方交射ノ報告受領後直ニ野戰病院用二輪車及ビ擔架ト共ニ派遣サレシナリ

四月二十二日

負傷者運搬ノ際、二等大尉ズターテウキン午前六時十五分死亡セリ、運搬ハ至極惡キ道路ト暗夜ニテ困メリ、綿帶セラレシ下士卒十名及ビ少尉ブーシキンハ今朝師團野戰病院ニ運搬サレシ

四月二十九日

午前四時搜索部隊（二個小隊ハ）野營地ニ到着セリ、中尉ゼワーキンノ報告ニ依レバ若干ノ重量運送船ハ三隻ノ小舟ニテ護衛サレツ、娘々城ニ接近セルモノ、如シ、小舟ハ我部隊ノ所在地ヲ射撃シ而シテ彼ヲ退却セシメントセリ、同ジク運送船内ヨリ機關砲モ砲火ヲ開ケリ、其中ヨリ日本兵約大隊河岸ニ上陸セリ、部隊長ハ日本兵上陸ノ場合ニハテンザニ退却スペキ命令ヲカシタリンスキ一少將ヨリ受

領セリ、テンザハ同少將ノ到着地ナリ、部隊退却ノ際敵方トノ聯繫ヲ失フタルニ依リ露營地ヨリ娘々城ニ向フテ司令部附搜兵小隊ハ少尉コールウ[#]ン、クルコーフスキイニ從フテ派遣セラル、ソレニ續キテ他ノ小隊モ中尉グリンフエリデウニ從フテ派遣サレタリ、此小隊ノ任務ハ敵狀ヲ偵察シ而シテ娘々城以南ノ沿岸ヲ警衛スル哥薩克兵ト聯繫ヲ執ランガ爲メナリ、中尉ボヒトーノフハ輜重隊ト共ニ鳳凰城ニ駐屯シタリシモ今回當聯隊ニ到着セリ、而シテ少尉テウホルデエーフスキイモ第十五病院ヨリ到着セリ、上陸敵兵ノ行衛不明ナルニ依リ娘々城ニ向フテ道路ノ時ニ於テ我右翼警戒ノ爲メ少尉デダノーフノ所屬第三中隊ハ午後六時出發セラル、總預備隊指揮トシテテウルーソフ少將ノ出發スルコトノ命令ハ夜總預備隊ニテ受領サレタリ

四月三十日

朝第三中隊ハ露營地ニ歸還セリ、搜兵小隊ハ中尉クルコーフスキイニ從ヒ同ジク到着セリ、少尉グリンフエリデウノ率ヒル小隊ハ娘々城ニ駐屯セリ、該所ニ中尉ゼワーキンノ率ヒル小隊モ派遣セラル、午前十時ヨリ日本軍ハ砲兵火ヲ以テ九連城ノ陣地ヲ砲撃シ始メタリ、午後四時半我味方ノ戰死者ハ第五中隊附狙擊兵ナデウメンコナリ負傷者ハ第六中隊附狙擊兵グラフ、第八中隊附狙擊兵ゾーテウキン、第五中隊附工兵下士フボーフテカナリ挫傷者ハ第五中隊附狙擊兵テウーレフ、ブーテリカ、バラニク及ビライトイトウヰチ等ナリ負傷者ハ綱帶ノ着ケラレシ後、隊列ニ殘置セラレシ、午後十時頃中尉ゼワ

一キシヨリ來リシ報告ニ依レバ彼ハ哥薩克兵ノ請求ニ依リ娘々城ニ監視哨ヲ駐屯センメ而シテ自ラ部隊ト共ニ大東溝ニ出發セリ、彼ノ報告ニ依テ大佐シウヌーリンハ砲兵小隊、第十聯隊附中隊、第九聯隊附搜索部隊ヲ娘々城ニ派遣セリ、枝隊長ハ如何ナル場合ニ於テモ其哨所ヨリ退却ス可ラザルコトヲ中尉ゼワーキンニ命ゼリ、之ハ聯隊長ノ第六號附命令ニテ彼レニ傳達セラレシモノナリ、半個中隊ハ將校ニ從ヒ麵包燒製所建設ノ爲メ枝隊經理部ニ派遣セラル、事務員キリコフハ枝隊經理部ニ出張トシテ出發セリ、午前十時ヨリ午後五時迄全日間砲擊ノ響聞ヘタリ

五月一日

午前五時ヨリ砲擊ノ響聞ヘタリ、同九時聯隊ハ出發命令ヲ受領セリ